

令和4年11月22日

都道府県空手道連盟
会長 理事長 事務局長 殿
中体連専門部担当者 殿

公益財団法人全日本空手道連盟
専務理事 里見 和洋



地域合同部活動について

拝啓

平素より当連盟の事業活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

全空連では、中学校空手道の普及・振興を目指して空手道授業指導者の養成や中体連専門部の設置など、種々のお願いをしてまいりました。各連盟のご理解、ご協力をいただいておりますこと誠にありがとうございます。

ご承知の通り、スポーツ庁は中学校の部活動の形態を学校単位でなく地域に移行する方策を令和5年度より段階的に実施することになりました。部活動指導や運営、管理を地域のスポーツ団体に委ねるものであります。土日の部活動を外部指導者が指導することによって中学校顧問教員の過重労働が解消されることや、中学生が多様なスポーツに触れる機会を増やすための新たな部活動を創設することなどが盛り込まれております。

今回、全国に先駆けて東京都三鷹市において自治体の協力と東京都空手道連盟・三鷹市空手道連盟の努力により地域合同部活動〔空手道部〕が誕生いたしました。これらの企画から空手道部活動の開始までの経緯を報告書に取りまとめました。三鷹市空手道部は一つの成功例として多くの示唆に富んだものであり参考になるものです。全空連としてはこの機に、地域合同部活動〔空手道部〕を推進して多くの子どもたちが中学校でも空手道が学べる環境を整えてゆきたいと思っております。なにとぞ中学空手道の振興にご協力賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴連盟のますますのご発展を祈念申し上げます。

敬具